

平成25年度 事業報告

- ★4月19日 日本医師会館にて、常任理事今村貞臣氏と医療基本法について懇談した。
- ★4月19日 米国研究製薬工業協会 2013年第一回インフォメーション・セッションに参加した。
- ★4月21日 「アトピードットコム」の座談会で、脱ステロイドから標準治療にすることができた当会スタッフが参加し、体験者からのメッセージを伝えた。
- ★4月26日 イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン贈呈式へ出席した。
- ★5月25日 患者の声を医療政策に反映させる協議会勉強会に出席した。
- ★5月26日 平成25年度春季講演会アトピー性皮膚炎・ぜんそく「最新治療を知って良くなるよう」を、フォーラムミカサ エコにて、総会も併設して開催した。
[後援：東京都、(社)日本アレルギー協会、(財)日本アレルギー協会]
・総会 平成24年度の活動実績・決算報告、25年度活動計画が承認された。
第一部講演1「中国の大気汚染の日本におけるぜんそく患者への影響について」
関東中央病院呼吸器内科部長・当会常任顧問 坂本 芳雄先生
講演2「アトピー性皮膚炎の治療は変わってきたか」
慶応大学医学部皮膚科学准教授 海老原 全先生
講演3「喘息治療のポイント～自分で喘息を管理しよう」
聖マリアンナ医科大学横浜西部病院呼吸器内科教授 駒瀬 裕子先生
第二部「講師を困らせたQ&A」各参加者の個別の質問に講師が回答して行われた。
- ★6月15日 テレビ朝日放送取材に協力した。
- ★7月20日 患者の声協議会世話人会、総会、勉強会「HTA (Health Technology Assessment)」に出席。
- ★7月23日 朝日放送系列全国ネット「たけしの健康エンターテイメント！みんなの家庭の医学一番組世代別病気ランキング 原因からわかった 身体を守る4つの方法 SPアトピー性皮膚炎！」に出演した。
- ★8月4日 東京都主催 都庁第一本庁舎「知っておきたい大人のアレルギー」に出席した。
- ★8月11日 イオン黄色いレシートキャンペーンに参加。
- ★8月29日 東京都議会議事堂にて、喘息患者公費助成について、都議および都庁高官と、懇談した。
- ★9月13日 経団連第25回製薬協政策セミナー「医薬品産業の今後の展望」厚労省経済課長 城 克文氏、京大IPS細胞研究所 阿曾沼慎司先生、医療基盤研究所理事 榎林陽一氏 へ出席した。
- ★9月17日 腎臓病患者を元気にする集い「マッスルミュージカル」に出席した。
- ★9月28日 羽ばたき福祉事業団(薬害エイズ)の集いに出席した。
- ★10月3日 帝国ホテル 明日の象徴(医療・保健・ライフサイエンスで活躍する35歳以下の人を顕彰)の授賞式に出席した。
- ★10月3日 患者視点から医療の在り方を協議する会(患医協)に出席した。
- ★10月8日 NHK-eテレより高校生・大学生の化粧品等の問題で、電話取材を受けた。
- ★10月19日 マルホ(株)の社員教育用ビデオに当会ボランティア3名が出演し、患者からの提言を行った。
- ★10月26日 マイクロソフト社「プロボノ READINESS ワークショップ」に参加し、会の運営のアドバイスのためのミーティングを行った。
- ★10月28日 九州大学大学院皮膚科学教授 古江 増隆先生を訪問し、「アトピー性皮膚炎を一緒に考えましょう」サイトのリニューアルのコンテンツ内容について打ち合わせした。
- ★10月31日 田辺三菱(株)広報室長笹生氏を訪問し、当会の活動について懇談した。
- ★11月16日 全社連研修センターで、「いのちのバトン薬はみんなで作るもの」に参加した。
- ★11月17日 平成25年度秋季講演会「適切な治療を受けるために」を、東医健保会館ホールにて開催した。[後援：東京都・(社)日本アレルギー学会・(財)日本アレルギー協会]
第一部 講演1「安心できるセルフコントロールをめざして」
ちとふな皮膚科クリニック院長 江畑 俊哉先生
講演2「喘息のコントロールが難しいときに～喘息専門医の考えていること～」
東海大学医学部内科学系呼吸器内科学教授 浅野 浩一郎先生
実演1「上手な診察の受け方」当会スタッフと常任顧問

第二部「講師を囲んで Q&A」参加者の個別の質問に、講師が一つ一つ回答した。

- ★11月20日 サノフィー(株)で患者サイドの社員向け講演会を行った。
- ★11月20日 アステラス、アストラゼネカの要望により、喘息患者との座談会を行った。
- ★11月21日 患者視点で医療の在り方を協議する会（通称：患医協）設立準備に参画した。
- ★11月28日 経団連で「第14回製薬協フォーラム」および懇親会に出席した。
- ★11月29日 東京都知事本局へ東京大気汚染公費助成制度継続願いを手渡した。
- ★12月19日 東京都庁福祉保健局と医療問題等で懇談した。
- ★12月20日 慈恵医大第三病院 勝沼俊雄先生と、アレルギー専門医制度問題で懇談した。
- ★1月19日 エパレク講演会で、ショートスピーチを行った。
- ★2月16日 アトピー性皮膚炎実践講座「もっと良くなる！アトピー性皮膚炎とも向き合い方と患者ならではの工夫」を、当会事務所にて実施した。
- ★2月23日 日本アレルギー協会主催 アレルギー中央講演会にて、広報活動を行った。
- ★2月24日 フランス・パリにて開催の「喘息患者団体アドバイザーボード」に参加し、世界の喘息患者団体代表と意見交換を行った。
- ★3月13日 環境再生保全機構予防事業にて、喘息患者意見交換会に出席した。
- ★3月14日 東京都庁を訪問して、知事宛の要望書を手渡した。
- ★3月15日 ぜんそく実践講座「もっと良くなる！吸入ステロイド最新情報と使用法」を。当会事務所にて実施した。講師：帝京大学医学部附属病院薬剤部 薬剤師 前田光平先生

<その他>

- ★ 月刊誌「あおぞら」を毎月発行し、会員等への最新治療情報提供を行った。
- ★ 電話・FAX・来所等による療養相談が年間236件あり、症状が良ならない、病気を持つことの不安などの相談に対し、ピアカウンセリング、患者の立場からの助言、専門医の紹介などの対応を行った。
- ★ ホームページの更新を随時行い、喘息やアトピー性皮膚炎に悩む多くの方に情報発信を行った。
- ★ メールマガジンを毎月発行し、会員外の患者にも情報提供を行った。
- ★ イオン主催の「黄色いレシートキャンペーン」の参加を継続した。

26年度事業計画

1. 患者による療養相談

毎週火曜・土曜日に電話等による療養相談に対し、ピアカウンセリングや患者の立場からの助言、専門医の紹介等を行うことによりアレルギー疾患患者やその家族のサポートを行う。

2. 月刊紙「あおぞら」の発行

気管支喘息やアトピー性皮膚炎等についての正しい知識を広め、患者の方々のQOL向上に寄与することを目的として広報紙を発行する。

3. 専門医による講演会の開催

疾病についての正しい知識の普及と最新治療法の情報を提供するため、著名な専門家を講師に迎え、講師に直接質問もできるQ&Aやパネルディスカッションも併設して年2回開催する。

4. 患者交流会の開催

当会の事務所において、患者同士の情報交換や悩みを話し合う場として毎月第三土曜日に開催する。

5. アレルギー週間協賛行事の開催

アレルギー週間において、実践講座等の勉強会を開催する。

6. ホームページの運営

ホームページを運営し、インターネットを通じて患者に必要な正しい情報を提供する。

7. メールマガジンの発行

メールマガジンを発行し、会員外にも広く正しい情報の提供を行う。

8. 患者会として社会への情報発信

患者の立場からの意見を患者代表として学会やマスコミ等に提言を行う。

9. 他の団体との交流

他の患者会や団体および企業との交流を深め、アレルギー性疾患に関する啓蒙活動等を行う。

10. 創立45周年記念事業

秋に45周年記念事業の特別講演会を実施する。